

# 校長室だより 第8号

校長 瀧 俊彰

## 体育祭に向けて頑張っています。

今年の夏の暑さは記録的なもので9月の20日過ぎまで30度以上の真夏日が続きました。9月下旬になり少しは涼しくなり、10月に入りめっきり秋らしくなりました。また、岸和田の旧市の祭りや、山手の祭りも無事終わり、中学生も「将来の地域の担い手」として参加しエネルギーを爆発させていました。ここで気持ちの上で区切りをつけてこれからの勉強、行事、部活動等の学校生活に前向きに取り組んでほしいと思います。



今、光陽中学校では10月20日の体育祭を目指して練習の真っ盛りとなっています。今年度の体育祭のスローガンは『勝利の頂上を制する 笑顔の頂点』に決定。3年生の集団演技は『光陽ソーラン～愛楽舞友』です。練習の成果を発揮して、スローガンの通り最高の笑顔で一生の思い出となるような体育祭にしてください。

本年度の体育祭では今までなかった取り組みを行っています。それは一部の競技と応援で「縦割り活動」を導入することです。1年生から3年生まで一つのチーム（1組～4組の4チーム）をつくり、6月に生徒会主催で「光陽フェスティバル」が行われました。そのときに縦割り活動を初めて取り入れましたが応援で大変盛り上がり、生徒の楽しそうな表情が印象的でした。そこで、体育祭にも縦割り活動を取り入れようということになりました。今年の体育祭は光陽中学校の体育祭の歴史を変えるものになることを期待します。



各学年とも自分が出場するそれぞれの種目と学年種目のために体育と学活の時間を使って楽しく一生懸命に練習に取り組んでいます。さらに、朝の練習に励んでいる人もたくさんいます。また、応援についても13日の6限に全校で練習をおこないました。3年生リーダーシップのもと、グループで教えあい、意見を出し合って進めていく、そんな自主的な活動の成果を本番で発揮してください。

保護者の皆さん、10月20日はご来校いただき生徒たちの頑張る姿をぜひともご覧ください。そして、声援・応援よろしく申し上げます。



令和5年10月16日 岸和田市立光陽中学校